

国内外、メーカー問わず100台オーバーの最新チョッパー&カスタムを一挙に大公開!!!

CHOPPER

Journal

JAN 2016

27

All About American Hot Rod
and Custom Motorcycles

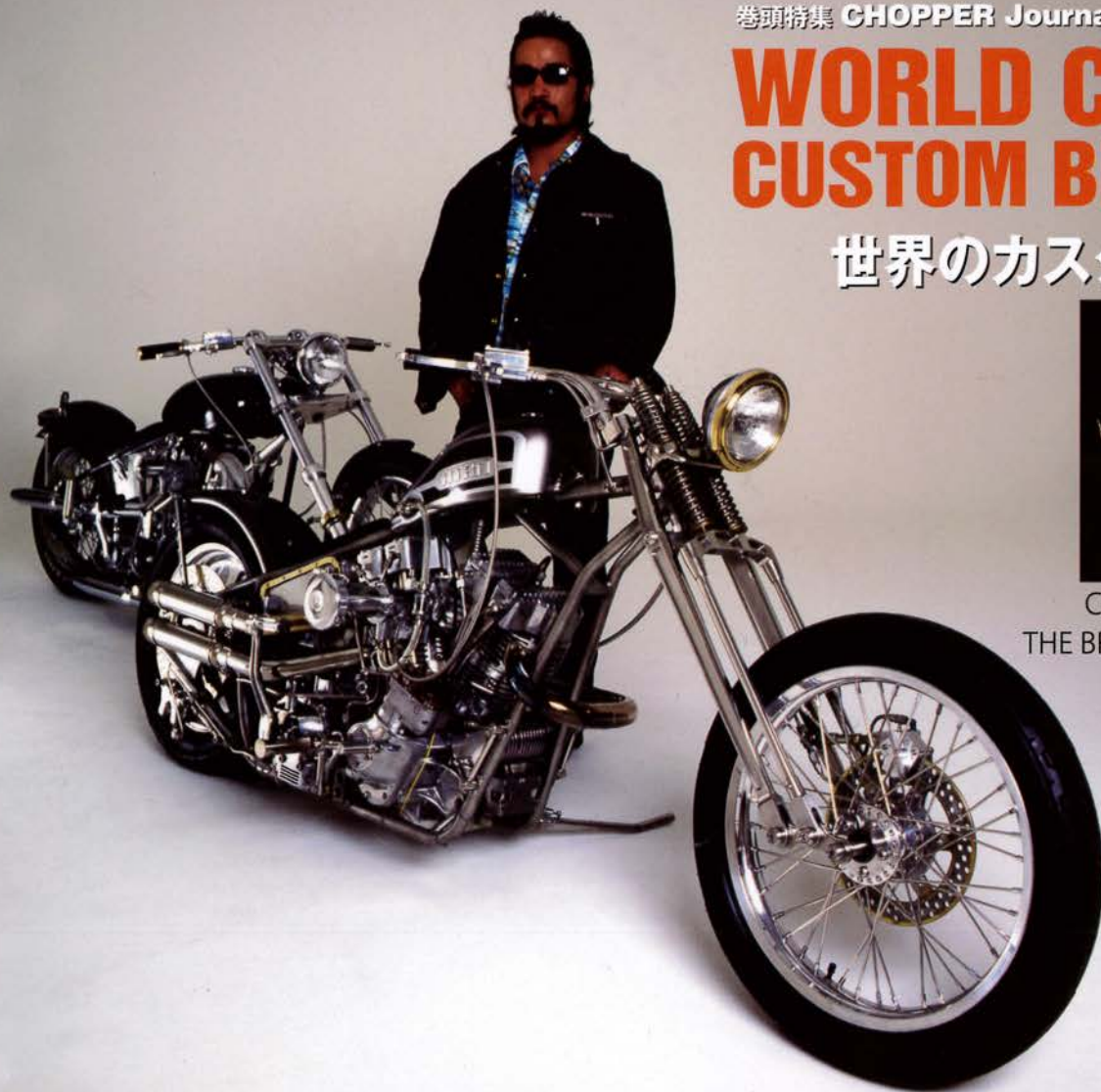
2016年1月号

チョッパー・ジャーナル 2016年1月27日発行第5巻27号(通巻27号)

巻頭特集 CHOPPER Journal Report

WORLD CLASS CUSTOM BIKE SHOWS

世界のカスタムショー最前線



COOL-BREAKER-PREMIUM : JPN
THE BROOKLYN INVITATIONAL : USA
PURE&CRAFTED FESTIVAL
Glemseck 101 : DEU
KUSTOM FEST 2015 : IDN



Custom Builders Story LOWS MAGIC MACHINE ICHIRO FUKUHARA

カスタムビルダーズ・ストーリー
ロウズマジックマシン 福原一郎
新連載インフォメーションコラム
Biltwell:Quality Counts
ビルトウェル・クオリティカウント

Custom Bike Archive

最先端のチョッパーを一挙紹介!!! カスタムバイク・アーカイブ



TRIJYA Mad Dyna

文・写真=渡辺まこと text&photographs by MAKOTO WATANABE
取材協力=トライジャ phone 072-970-3110 <http://trijya.com/>

ラバーマウントフレーム・モデルにビキニカウルを装着し、ロングライドを想定に入れたサイズの高いハンドルバーで極楽なポジションを確保する……現在の国内外のシーンでは、そんな装備を持つ“CLUB STYLE BIKE”が一つのトレンドになっているが、ここに紹介するトライジャによる一台は、あたかも“質実剛健に走りを目指す”という要素をエクステンドさせ、アップグレードを果たしたと云えるもの。車体はある意味、ハイエンドな空気を纏っている。

たとえばより長い航続距離を確保すべく装着されたガソリン容量22Lのタンクや高級感を漂わす肉厚のシートなどワンオフパーツで外装が固められた上、TC96モーターにはプロチャージャーをセットし、スクリーミンイーグル製のマフラーがこの車両には装着されているのだが、それらが渾然一体になった雰囲気はトライジャの狙いでは「チョイ悪なオヤジ」が似合いそうな落ち着いたムードとのことだ。

確かにこの一台がある壮年のバイクライフも、悪くない。



①サンダーマックスが装着されたTC96にプロチャージャー。エンジンは文字通り強烈なパワーを約束する仕様だ。②随所に装飾が施されたシートはトライジャによるワンオフ。長距離走行を考えた肉厚な造りである。③タンクもロングライドを考慮したビッグタイプ。ハンドルはネス、スイッチ類はPM、メーターはダコタデジタルを装備。



ダイナ+プロチャージャーが迫力の、この一台は現在For Sale。詳細はトライジャまで。